

令和4年度事業結果

表の見方

施策番号…基本施策—施策の方向性—施策
 予算”—”…該当事業費のみの予算額が算出
 できないもの
 予算”()”…執行委員会等、市の予算では
 ないもの

資料1

評価
 S…目標以上に実施、達成
 A…目標どおり実施
 B…一部目標未達成
 目標以下の効果で実施
 C…大部分で目標未達成
 —…新型コロナにより中止

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を担う人材の育成、活用	伝統文化などの継承者の育成	歴史や伝統文化などを学ぶ機会の充実	1	1-1-1	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」	市民講師による歴史文化の講座、野外活動を行う。	高砂の歴史や文化について学ぶ機会を設ける。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	54,980	活動編5回、講座編1回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、延153人が参加した。当日の様子をホームページに、講座編についてはYoutubeにも掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	各講座で高砂の歴史や文化について理解を深めることができた。
			2	1-1-1	人事課 文化スポーツ課 生涯学習課	新任職員研修「高砂学」	高砂市歌、謡曲「高砂」、ゆかりの人物の紹介等を行う。	新任職員が謡曲「高砂」やゆかりの人物を知る機会を設ける。	年1回	0	4月に座学にて研修を実施し、10月に高砂町でまちあるきを行った。	A	新任職員に対して、謡曲「高砂」やゆかりの人物について紹介し、まちあるきでは、実際に自らの足で街を散策し、まちの魅力と課題を発見することともに情報発信手法について理解を深めることができた。	
			3	1-1-1	中央公民館	市民教養講座	市民対象に講座を開催する。	様々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活を豊かにすることに資する。	文化関係の回数は未定	140	130,000	10月、11月に各2回、12月に1回、1月に2回、2月に1回、計8回実施した。	A	目標どおり実施することができた。
			4	1-1-1	教育センター	高齢者大学での講座	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に焦点を定め、カリキュラムを実施する。	200	160,000	高砂市の歴史や文化に関する学習は年16回実施した。	A	高砂の歴史や文化を主としたカリキュラムだけではなく、それ以外をテーマとしたカリキュラムでも、高砂に関係した話題を取扱うことが多くあった。
			5	1-1-1	秘書室	行事において謡曲「高砂」を活用	市制施行記念式典等行事のオープニングで謡曲「高砂」を謡う、もしくは音源を流す。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	4回	10	10	市制施行記念式典にて、謡曲合唱団たかさごの皆様へ謡曲「高砂」を謡っていただいた。	B	新型コロナウイルス感染症の影響で、行事の参加者とともに大合唱ができなかったため、目標の回数を達成できなかった。
			6	1-1-1	文化スポーツ課	行事において謡曲「高砂」を活用	行事のオープニングや高砂文化教室「高砂学」で謡曲「高砂」を謡う。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	「高砂学」4回 会議前2回	0	0	「高砂学」謡曲編を4回開催し、参加者が謡えるようになった。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、文化振興審議会の会議前に謡うことはできなかったが委員全員でCDを清聴した。	A	高砂学謡曲編以外にも謡曲を聴く機会を設けることで、ふるさと「高砂」への愛着と誇りを育てた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)		
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)					
文化を担う人材の育成、活用	伝統文化などの継承者の育成	歴史や伝統文化などを学ぶ機会の充実	7	1-1-1	産業振興課	地場産業人材育成等支援事業	竜山石を主とする石材業の担い手の育成を支援するため、竜山石を活用したワークショップ開催等竜山石関係事業を支援する取組を検討する。	市内の中小企業者等が行う地場産業の継承及び新規地場産業の創造に伴う人材の育成及びものづくり技術の向上に向けた取組を支援する。	竜山石を活用したワークショップの開催支援(年1回以上)		0	0	令和4年6月頃に、ワークショップ開催にあたり協力いただいている松下石材店より、社業が多忙になったためワークショップの開催が困難である旨連絡があり、以降の開催を休止した。	C	竜山石を使ったワークショップが、関西万博ひょうごフィールドパビリオンの認定プログラムとなったため、令和6年度のワークショップ再開に向けて準備する。	
				8	1-1-2	文化スポーツ課	高砂こども狂言ワークショップ	認定こども園、幼稚園、保育園の5歳児を対象に、こども狂言ワークショップ等を実施する。	認定こども園、幼稚園、保育園児を対象に、古典芸能である能狂言を体験する機会を設ける。	11回	1,300	1,300,000	年16回実施した。	A	市内年長園児を対象にこども狂言ワークショップを実施し、能狂言を体験する機会を与えることができた。	
		伝統文化の体験学習	9	1-1-2	学校教育課	「ふるさと高砂学」の学習	外部講師による謡曲「高砂」の学習をはじめ、高砂の特産物や今昔等についての学習を行う。	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てる。	総合的な学習の時間を活用し「ふるさと高砂学」を実施する。	-	-	-	-	総合的な学習の時間を活用して「ふるさと高砂学」を実施した。	A	伝統や文化に関する教育を計画的に実施し、ふるさと高砂を愛する心を育てることができた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を担う人材の育成、活用	伝統文化などの継承者の育成	伝統文化の体験学習	11	1-1-2	生涯学習課	移動歴史教室・歴史民俗資料室見学	社会科授業の一環で、小学校3年生の児童を対象に、民俗資料の貸し出しや歴史民俗資料室を見学してもらう。	こどもに、数十年前の実際の道具に触れ体感してもらうことで、郷土の歴史や先人の身近な暮らしを学習する機会となる。	全小学校	-	-	民具貸出が4校あった。	A	学校と連携して、民具を活用し、郷土の歴史や先人の身近な暮らしについて、理解を深めることができた。
			12	1-1-2	幼児保育課(保育所・こども園)	伝承遊び、祭りごっこ等	わらべうた遊びやこま、かるた遊び、凧づくりのほか、屋台やみこしを作り、お祭りごっこをする。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	-	-	保育の中で、凧づくり等の伝承遊びや祭りごっこを行った。	A	保育を通して、楽しく伝統文化を知ってもらうことができた。
			13	1-1-2	学校教育課	俳句、短歌、古文の学習	小中学校において、俳句、短歌、古文を学習する。	「ことばの力」を育成する。	各小中学校で「ことば」を意識し、意欲的に取り組む。	-	-	各小・中学校で児童生徒に「ことば」を意識させ、意欲的に取り組ませることができた。	A	「ことばの力」を育成することができた。
			14	1-1-2	幼児保育課(保育所・こども園)	保育園での散歩	史跡や民話に関わる場所等を散歩する。	保育を通して、身近な伝統文化に触れる。	楽しく伝統文化を知る。	-	-	保育の中で、地域の史跡や民話に関わる場所を散歩した。	A	保育を通して、楽しく伝統文化を知ってもらうことができた。
			15	1-1-2	幼児保育課(保育所・こども園)	地域の民話や歌を取り入れた行事	運動会、音楽会、生活発表会等の行事で民話やわらべ歌を取り入れる。	保育を通して、伝統文化を遊びながら体験する。	楽しく伝統文化を知る。	-	-	運動会、音楽会、生活発表会等で民話等を取り入れ、行事を行った。	A	保育を通して、楽しく伝統文化を知ってもらうことができた。
			16	1-1-2	文化スポーツ課(高砂観月能子ども仕舞実行委員会)	子ども仕舞教室	子ども対象に仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露する。	(文化スポーツ課)募集記事を広報たかさごに掲載することにより、活動を支援する。伝統文化である能楽に親しみ、ふるさとを愛する心を育む。	1回	-	0	子ども仕舞出演者募集について広報を行い、仕舞教室を実施し、高砂観月能で披露した	A	子ども達が伝統文化を体験する機会を通し、ふるさとを愛する心を育めた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を担う人材の育成、活用	伝統文化などの継承者の育成	各種ボランティア養成講座の開催	17	1-1-3	子育て支援課 (子育て支援センター)	ママボランティア講座	ママボランティア講座を実施する。	ママボランティア講座の中で、わらべうたや手遊び等、伝統文化を利用した子育てを学ぶ。	1回	-	-	年1回の講座を実施し、15名が参加し、9名をボランティアとして育成した。	A	わらべうたや親子遊びなど身近な伝統文化に親しみ、子育てに活用することを学ぶ機会が充実した。
			施策4 指導者育成のための研修会の開催 該当事業なし 施策5 文化財保護ボランティアの育成 該当事業なし 施策6 図書館ボランティアの養成講座の開催 該当事業なし											
文化を担う人材の育成、活用	地域の歴史・文化研究者や専門家、コーディネーターの活用	研究者・専門家の活用	18	1-2-1	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」での講師	市民講師を募集し、「高砂学」にて講義や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編 5回 講座編 2回 寺子屋編 1回 謡曲編 4回	82	54,980	活動編5回、講座編1回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、延153人が参加した。当日の様子をホームページに、講座編についてはYoutubeにも掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	市民講師による高砂学を実施することで、高砂の歴史や文化についての知識を普及することができた。
			19	1-2-1	学校教育課	謡曲「高砂」の指導	専門家に依頼し、学校で謡曲「高砂」を指導する。	謡曲「高砂」に親しむ機会を設ける。	16回	80	80,000	専門講師を招き、謡曲「高砂」学習を各校1回ずつ、合計16回実施した。	A	体面による実施をすることができた。謡曲「高砂」に親しむ機会を設けることができた。
			20	1-2-1	各課	歴史ガイドクラブによるまち歩き	歴史ガイドクラブにまち歩きの案内を依頼する。	歴史ガイドクラブに依頼することにより、市内の遺跡等の周知に努める。	随時	-	-	歴史ガイドクラブに依頼し、まち歩きを通して市内の遺跡等を周知した。(教育部)	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。(教育部)

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を担う人材の育成、活用	地域の歴史・文化研究者や専門家、コーディネーターの活用	研究者・専門家の活用	21	1-2-1	生涯学習課	文化財審議委員会	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	232	154,420	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。
			22	1-2-1	中央公民館	市民教養講座講師支援(再掲1-1-1)	市民対象に講座を開催する。	地域の様々な分野での歴史研究者を活用するとともに、情報提供など講演活動を支援する。	文化関係の回数は未定	140	130,000	10月、11月に各2回、12月に1回、1月に2回、2月に1回、計8回実施した。	A	目標どおり実施することができた。
			23	1-2-1	生涯学習課(図書館)	読み聞かせボランティア	読み聞かせボランティアの募集、登録を行い、子どもたちを対象とした読み聞かせなどの活動を実施する。	子どもたちに本の楽しさを伝え、読書活動を推進するため、読み聞かせボランティアを募集し、その活用を図る。	登録ボランティアによる読み聞かせ活動、勉強会の実施(各月2回)	0	0	勉強会を月に2回以上実施した。	A	新型コロナウイルス感染症の予防拡大対策をして実施することができた。
			24	1-2-1	生涯学習課(図書館)	図書館運営管理事業	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOME TOWNゼミ(年8回)を実施	380	360,000	年間36回の講座とゼミを実施し、368人の参加があった。	A	新型コロナウイルス感染症の予防拡大対策をして実施することができた。
			25	1-2-1	都市政策課	景観アドバイザー派遣制度(県)	県の制度の利活用の推進に努める。	県の制度の利活用の推進のためPRを図る。	要請による	-	-	利活用の要請は無かった。	-	要請はなかったが、今後も県の制度の利活用の推進のためPRを図っていく。
			26	1-2-1	文化スポーツ課(東播磨文化団体連合会)	文芸誌「東はりま文化子午線」の発行	専門家の知識、経験を活かし文芸冊子を発行する。	市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を提供し、文芸の普及と向上を図る。	年1回	-	-	東はりま子午線第46号が発行された。	A	多くの市民の作品が掲載された。東はりま文化子午線第46号が発行され、優れた作品が受賞した。
			27	1-2-1	生涯学習課	子ども会将棋大会	小学生を対象に将棋大会を実施する。	将棋を通して、思考力、判断力、決断力の向上を図る。	年1回	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	-	-

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を担う人材の育成、活用	地域の歴史・文化研究者や専門家、コーディネーターの活用	各種ボランティアの募集、登録、活用	28	1-2-2	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」での講師(再掲1-2-1)	市民講師を募集し、「高砂学」にて講演や指導を行う。	地域で活動している人の知識、経験を活用し、知識や技術の普及に努める。	活動編5回 講座編2回 寺子屋編1回 謡曲編4回	82	54,980	活動編5回、講座編1回、寺子屋編1回、謡曲編4回開催し、延153人が参加した。当日の様子をホームページに、講座編についてはYoutubeにも掲載することにより、高砂の偉人や歴史等について幅広く知ってもらうことができた。	A	市民講師による高砂学を実施することで、高砂の歴史や文化についての知識を普及することができた。
					文化スポーツ課(国際交流)	翻訳・通訳ボランティアの登録及び派遣等	外国語の翻訳、通訳ボランティアを募集し、依頼により派遣等を行う。	外国籍の方の日常生活の支援や国際交流に関する公的機関の補助を行う。また、庁内や市内各団体の補助を行う。	登録20人 80件	-	0	約140件	A	翻訳ボランティアの調整、派遣により市内在住の外国人に対し、支援することができた。
					地域振興課	たかさご万灯祭でのボランティア募集	高砂市民ボランティアの登録者に活動依頼を行い、キャンドル点灯に係る作業や歴史ガイドの活動を行う。	登録者に、万灯祭への積極的な参加を促すことを目的とする。	3団体	0	0	登録団体(3団体)に、万灯祭でのボランティアにご参加いただいた。	A	予定通り登録団体に募集をかけ、その結果、当初の目標(3団体のボランティア参加)を達成したため。
	地域の歴史・文化研究者や専門家、コーディネーターの活用	地域住民による講師の活用	31	1-2-3	幼児保育課(保育所・こども園)	伝承遊び等	祖父母や地域の高齢者に七夕まつり、正月遊び、わらべうた遊びなどを教えてもらって遊ぶ。	地域の異世代の人たちと交流を持つことで子供たちを成長させる。	伝統や文化に触れる機会を持つ。	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	-	-

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を担う人材の育成、活用	地域の歴史・文化研究者や専門家、 コーディネーターの活用	指導者の招へい クラブ活動	32	1-2-4	学校教育課	学校のクラブ活動への指導者招聘	中学校の部活動指導を、外部の講師に委託する。	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受ける機会とする。	中学校の希望に添って配置する。	1,665	1,630,000	中学校の希望に沿って13名配置した。	A	外部講師に委託することにより、専門的な技術指導を受けることができた。
						子どもの学習機会の充実	子どもたちの創造・発表する機会の提供、充実	33	1-3-1	文化スポーツ課(文化連盟加盟団体)	文化まつり事業等各種イベントへの参加	保育園・幼稚園・学校等に対して、文化まつり事業等各種イベントへの参加を推進する。	市内の子どものために文化活動の発表の場を設け、感性を磨く機会とする。	1回
	34	1-3-1	幼児保育課(保育所・こども園)	保育活動(音楽会、生活発表会等)	保護者や地域の人を招待し、音楽に親しんだり、劇遊びをする。			園の行事を通じて、日常的に文化に触れる機会を増やす。	-	-	-	音楽会や生活発表会の中で、音楽に親しんだり、劇遊び等を行った。	A	園の行事を通じて、日常的に子どもたちが、文化に触れ、親しんでもらうことができた。
	35	1-3-1	幼児保育課(保育所・こども園)	各種イベントでの園児の作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。			各種イベントでの園児の作品展示することで文化に親しむ機会を与える。	-	-	-	各種イベントでの園児の作品展示を行った。	A	各種イベントで、園児の作品を展示することで、芸術文化に親しんでもらうことができた。
	36	1-3-1	幼児保育課(保育所・こども園)	子育て応援フェア	・歴史文化の継承に取り組んでいる行事等を紹介する。 ・地域の民話の読み聞かせや、参加者が身体、歌、言葉で表現して遊ぶ。			市内の就学前の子ども達にふるさとのことを知り、体で表現する機会を与える。	年1回	-	-	子育て応援フェアにて、参加者が身体、歌、言葉で表現して遊んだり、手作りおもちゃや折り紙のコーナーを設けて親子で一緒に楽しく制作することができた。	A	フェアを通じて、子育ての応援を行うとともに、市内の就学前の子ども達にふるさとの歴史や文化の伝承の大切さを伝えることができた。
	37	1-3-1	都市政策課	じょうとんバスポスター	ポスターの募集を行う。	市内小学生を対象にポスター募集を通じてじょうとんバスに親近感を持ってもらう。	年1回	-	-	4年度は試験施行として荒井小学校の4～6年生を対象に夏休みの宿題としてポスターの募集を行い、96作品の応募があった。	A	ポスター募集をすることによりコミュニティバスに親しみを持ってもらうとともに、入選作品をバス車内に展示し、バスの利用促進に寄与した		

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を担う人材の育成、活用	子どもの学習機会の充実	子どもたちの創造・発表する機会の提供、充実	38	1-3-1	学校教育課	芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会	小中学校において、芸術鑑賞会、教育美術展、音楽会を行う。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行うことで、文化の関心を高める。	芸術鑑賞会や美術展、音楽会を行う。	257		教育美術展や各学校における音楽会等は通常通り開催することができた。	A	児童生徒が芸術に触れる機会を設けることができた。
			39	1-3-1	学校教育課	合唱コンクール、文化祭	中学校において、合唱コンクール、文化祭を行う。	文化祭や合唱コンクールを計画的に実施することにより、文化に対する興味関心を高める。	文化祭や合唱コンクールを行う。	-	-	合唱コンクールや文化祭を通常通り実施することができた。	A	合唱コンクールや文化祭を実施し生徒の体験活動の充実に努めた。
			40	1-3-1	中央公民館	高砂市少年少女合唱団	毎月3回の練習を基本とし、年1回の定期演奏会を開催。各イベントに出演する。	合唱を通じて団員相互の親睦をはかり、音楽性を高め、情操豊かな少年少女を育成する。	毎月3回の練習と各イベント出演5回、年1回の定期演奏会を開催	864	864,000	毎月3回以上練習し、3月には定期演奏会を開催した。また、地域のイベントである万灯祭をはじめ、市民音楽祭や公民館まつりに参加した。	A	目標どおり実施することができた。
			41	1-3-1	消防(予防課)	防火ポスター	ポスターの募集を行う。	火災予防啓発	各小学校10点・計100点	108	63,305	各小学校から消防本部への提出数61点 全応募数142点	B	応募総数が10点に満たない小学校があったため、各小学校10点は達成できなかった。応募数が増えるよう各小学校に依頼する。
			42	1-3-1	都市創造(土木総務課)	交通安全ポスター	ポスターの募集を行う。	交通安全啓発	年1回	19	19,000	市内各小学校から245点の応募があり、審査会で選考、38点を選考し大型商業施設で掲示し、内8点について本庁舎で表彰を行った。	A	交通安全ポスターの募集を行い、審査を行った後、ポスターを大型商業施設で掲示し、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、交通安全意識の高揚と交通ルールの遵守について多くの市民に対し周知することができた。
			43	1-3-1	都市創造(道路公園課)	花と緑の写生コンクール	ポスターの募集を行う。	市内の小中学生を対象に、花や緑への関心を高める。	年1回	258	262,369	年1回実施し、2454点の出品があった。	A	ポスターの応募を通して、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、花や緑への関心を高めることができた。
			44	1-3-1	選挙管理委員会	選挙啓発ポスター	ポスターの募集を行う。	選挙啓発	年1回	31	18,703	市内小中学校から172点の応募があった。	A	ポスターの応募を通して、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。また、児童、生徒の選挙への関心を高めることができた。
			45	1-3-1	文化スポーツ課(高砂マラソン大会実行委員会)	高砂マラソンポスター	ポスターの募集を行う。	マラソンへの関心を高めポスター募集を通して子ども達が芸術作品を発表する機会を提供する。	年1回	-	-	市内各小学校より58点の応募があった。	A	ポスターの募集を通して、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
			46	1-3-1	エコクリーンピアはりま	ごみ減量化・再資源化ポスター	ポスターの募集を行う。	ごみの減量化と再資源化の意識向上を目的とする。	年1回	16	16,000	市内小学生を対象にごみ減量化・再資源化ポスターの募集を行い、249点の応募があった。入選作品のポスター展をイオン高砂店で実施し、市民に対し啓発した(11月17日～11月24日)。	A	多くの買い物客が訪れるイオン高砂店でポスターコンクールを実施することで、十分な啓発効果が得られた。
文化を担う人材の育成、活用	子どもの学習機会の充実	伝統文化の体験学習(再掲)	47	1-3-2		1-1-2								
		未就学(園)児を対象としたイベントの開催	48	1-3-3	子育て支援課(子育て支援センター)	未就園児親子サークル活動	「体験保育らんらん」や「すこやかグループ」の活動を通して子育てサークルを育成する。	サークル活動の中で季節の伝統行事やわらべ歌等の伝承遊びに触れ、興味や関心を高める。	体験保育1回 すこやかグループ4回	-	-	体験保育1回(全4日間) すこやかグループ4グループ(全36日間)	A	子育てサークルを育成する活動の中で、季節の伝統行事やわらべ歌等伝承遊びに触れ、興味や関心を高めることができた。また、同年齢の子どもを持つ親子同士の交流を深めることができた。
			49	1-3-3	子育て支援課(子育て支援センター)	子育て支援センターの各事業	つどいの広場、遊びのキャラバン、サークル交流会を実施する。	各支援センターで開催のつどいの広場を毎月、各地域の公民館で開催し地域の親子支援を強化して実施する。各事業の中で季節行事や伝統的な遊びを取り入れて実施する。	つどいの広場184回 遊びのキャラバン15回 サークル交流会5回	-	-	つどいの広場176回 遊びのキャラバン16回 サークル交流会5回	A	各事業の中で季節行事や伝統的な遊びに触れ、興味や関心を高めることができた。地域の未就園児親子の繋がりをつくり、子育てについての情報交換や交流を深めることができた。
			外部講師によるイベントの開催	50	1-3-4	子育て支援課(子育て支援センター)	お話グループによる絵本の読み聞かせ	おはなしルームを開設し、絵本に親しみ、親子の交流を深める。	おはなしルームを通して、親子で絵本や昔話に親しみ、興味や関心を高める。	年間24回	-	-	年間24回	A

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)				
文化を担う人材の育成、活用	子どもの学習機会の充実	外国との交流事業の促進	51	1-3-5	文化スポーツ課	ラトローブ市との姉妹都市交流	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市とのオンライン交流を実施する。	姉妹都市であるオーストラリアのラトローブ市と友好親善を深めるとともに、国際理解や関心を高める。	オンライン交流にて、国際理解を深める。		0	0	姉妹都市交流は行わなかった。	C	ラトローブ市側のアクションがなかった。
			52	1-3-5	学校教育課	ALTの派遣 ※ALT:外国語授業の補助を行う外国語指導助手(Assistant of Language Teacher)の略語。	委託契約を締結した業者を通じてALTを派遣し、各小中学校で授業や事業を行う。	ALTと一緒に学習することで英語に興味を持ち学習意欲を高める授業を行う。	計画的に配置する。	49,302	49,302,000	16小中学校にALT9人を配置し授業や交流を行った。	A	児童生徒はALTと一緒に学習することにより、英語に興味を持って意欲的に取り組むことができた。	
			53	1-3-5	文化スポーツ課 (国際交流)	トライやるウィークでの生徒受け入れ	市内中学校より生徒を受け入れ、国際交流の仕事について学ぶ機会を提供する。	国際交流の仕事を通じて、国際理解への関心を高める。	2人	-	0	松陽中学校の生徒4人受け入れた。	S	松陽中学校の生徒4人の受入を行い、国際交流の仕事を通じて、国際理解への関心を高めた。	
			54	1-3-5	文化スポーツ課 (国際交流)	子どもインターナショナルデイキャンプ (播磨町・稲美町との合同事業)	小学生を対象にしたキャンプを実施する。	他地域の子どもや市内在住外国人ボランティアと共に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供する。	10人	-	0	他地域の子どもやALTと共にキャンプを3年ぶりに実施した。 参加者 児童22人、外国人ボランティア講師5人、ボランティア1人	S	目標人数よりも多くの参加者に、キャンプを通じて英語を楽しく学ぶ機会を提供できた。	

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を担う人材の育成、活用	子どもの学習機会の充実	地域の子どもができる場の充実に、活	55	1-3-6	文化スポーツ課 (スポーツ少年団)	キッズクラブ	陸上競技場等で、陸上、絵画、音楽等の活動を行う。	遊びを通じて基礎体力を養うとともに、伝承遊び等を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設ける。	月2回	-	-	月2回実施し、陸上のほか絵画教室や書初め等、文化活動も行った。	A	伝承遊びほかさまざまな活動を取り入れ、文化・スポーツ両面から活動する場を設けることで地域文化の関心を高めることができた。
					各公民館	ふれあい広場	地域の子どもを対象として書道教室などの各種教室を開催する。	世代間相互の交流を通しての体験学習により、文化技能等の伝承を図るとともに地域の連帯感を高める。	回数は未定	65	50,000	8月に書道教室を1回、絵画教室を2回開催した。また、12月と2月に料理教室を各1回、計2回開催した。	A	目標どおり実施することができた。
					生涯学習課 (図書館)	「えほんのじかん」 「おはなし会」	読み聞かせボランティアが、幼児から小学校低学年の児童を対象に、絵本や物語の読み聞かせ、ストーリーテリング等を行う。	子どもたちに本の楽しさを伝え、子どもの想像力を豊かにし、読書を通して心の育成を図る。	・えほんのじかん 月1回 ・おはなし会 月1回	0	0	えほんのじかんを月1回、おはなし会を月2回実施した。	A	新型コロナウイルス感染症の予防拡大対策をして実施することができた。
					生涯学習課	子ども会リーダー育成研修会	団体行動の中で、さまざまな体験活動を行う。	体験活動を通して、他校区の子ども会リーダーとの交流を深める。	年4回	-	-	年2回実施し、延べ人数小学生56人、中学生6人が参加した。	A	2回の体験活動を通して、小・中学生が交流を深めることができた。
					生涯学習課	青少年健全育成事業	文化活動を通して、青少年の異世代交流を行う。	異年齢交流、異世代交流による地域活動を推進する。	異世代交流を図る事業を実施する。	2,600	2,600,000	異世代交流事業として、クリーンキャンペーンやグランドゴルフ大会等を実施した。	A	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じ、異世代交流を図ることで、青少年が地域の文化に親しみ、関心を高めることができた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を担う人材の育成、活用	子どもの学習機会の充実	鑑賞・体験機会の充実	60	1-3-7	生涯学習課	夏休み工作教室	小学生を対象に自由木工工作を実施する。	工作を通じて物づくりの楽しさを体験する。	15人	40	39,600	工作教室を開催し、小学生8名が参加した。	A	木工をとおして、物づくりの楽しさを体験する機会を設けることができた。新型コロナウイルス感染症予防対策を講じ、開催した。
			61	1-3-7	生涯学習課	中学生サイエンスキャンプ	明石高専の教員を講師に招き、中学生を対象にした理数講座を実施する。	理科・数学の知識、理解を深め、活用する能力を磨く。	年1回	0	0	理数系講座・実験を行う教室を開催し、中学生8名が参加した。	A	学校の授業では体験できない実験や解説を受け、科学への興味・関心を育むことができた。
			62	1-3-7	環境政策課	自然観察会	小学生の親子を対象にため池周辺散策やため池の観察をし、建築残材を使用した木工教室を実施する。	自然観察や、建築残材を使用した木工教室を通じて、環境保全の意識向上を目指す。	年1回	61	0	申込者がいなかったため、実施していない。	C	実施できなかったため、目標未達成
			63	1-3-7	エコクリーンピアはりま	施設見学	高砂市・加古川市・稲美町・播磨町の小学校を対象に施設見学を受け入れる。	エコクリーンピアはりまの見学を通じて、ごみの減量や地球の環境について考える機会を提供する。	申込みのあった小学校を受け入れる	-	-	申込みのあった小学校を受け入れた。 (12校702名 内高砂市 1校50名)	A	申込みのあった小学校はすべて受け入れ、ごみの減量や地球の環境について考える機会を提供した。
			64	1-3-7	エコクリーンピアはりま	環境学習リサイクル講座	環境学習リサイクル講座を開催する。	楽しく体験・学習することができる環境学習リサイクル講座を通じて、一人ひとりが環境問題やごみの減量化・再資源化に対する意識を高めることを目的とする。	年30回	-	-	年30回開催し、延べ887人(内高砂市民 延べ406人)の参加があった。	A	目標どおり年30回開催し、環境問題やごみの減量化・再資源化について考える機会を提供した。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度					成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)				決算 (円)
文化資源の発掘、保存、活用	地域の宝の発掘、ゆかりの人物などの顕彰	ふるさと文化財登録制度の推進	65	2-1-1	生涯学習課	ふるさと文化財登録制度	既存の文化財類型に収まらないものや、文化財価値にこだわらず地域で大切に継承されている資源を、市民から申請のあった物件を登録し、周知を図る。	地域ゆかりの文化財を顕彰し継承することで、市民が主体となってふるさと高砂を認識する資源として活用できる。	毎年度1件以上の登録	-	-	-登録がなかった。	B	市民からの申請を得るため、制度の周知や申請の説明等を積極的に取り組む。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化資源の発掘、保存、活用	地域の宝の発掘、ゆかりの人物などの顕彰	文化に賞など表彰制	66	2-1-2	文化スポーツ課	文化奨励賞、文化功労賞	・文化賞検討委員会を開催し、文化奨励賞を推薦する。 ・文化連盟より文化功労賞の推薦を依頼する。	文化の興隆に貢献した者等を表彰制度により顕彰する。	文化奨励賞 2人 文化功労賞 5人	36	36	美濃部賞 1人 文化奨励賞 1人 文化功労賞 3人	A	各賞とも目標人数より少なかったが、受賞した被表彰者はいずれも、素晴らしい功績を残しているため、評価をAとしている。
						高砂文化教室「高砂学」(再掲1-1-1)	市民講師による案内でまち歩きを行い、高砂市内の文化財建造物や史跡を見学する。	まち歩きを通して高砂市内の文化財建造物や史跡に関心を持ってもらう。	年1回 (高砂学活動編)	0	0	歴史ガイドクラブの案内で、高砂町のまち歩きを行い、28名が参加した。	A	まち歩きを通して市内の文化財建造物や史跡に関心をもってもらうことができた。
		歴史・文化遺産めぐりの実施	68	2-1-3	教育センター	歴史史跡探訪	高齢者大学の生徒に対し、市内の史跡めぐりの授業を提供する。	市内の史跡を再確認し、関心を持ってもらう。	市内各地区で4回実施	-	-	目標4回を達成できた。	A	地元に住んでいる方でも、実際に歩いてみて初めて知ったということがあり、楽しかったとの感想を頂いた。
						生涯学習課	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,068	1,038,072	土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人1,828人、団体403人、計2,231人。	A	指定文化財を活用し、一般公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。
						生涯学習課	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	旧入江家住宅 年1回公開	2,305	2,185,566	入江家公開の見学会を年4回開催し、5月21日33人、8月7日49人、11月5・6日217人、3月5・6日894人、計1,193人の参加があった。	A	指定文化財を活用し、11月初旬の定期公開などを行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。
						文化スポーツ課(スポーツクラブ21)	ウォーキングマップの活用	ウォーキングマップを活用し、交流ウォーキングを実施する。	交流ウォーキングにおいて、ウォーキングマップを活用することにより、歴史的遺産を紹介する。	1回	-	-	4年ぶりにスポーツクラブ21交流ウォーキングを実施した。米田西地区をウォーキングマップを参考に踏破した。クラブ員171名が参加した。	A

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)				
文化資源の発掘、保存、活用	地域の宝の発掘、ゆかりの人物などの顕彰	「ふるさと高砂学」の学習	72	2-1-4	学校教育課	「ふるさと高砂学」における高砂ゆかりの人物の学習	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会科の時間を中心に学習する。	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高める。	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に学習を実施する。		-	-	高砂にゆかりのある人物について各校で計画的に学習を実施した。	A	教師用資料集「ふるさと高砂学」を参考に、社会や総合的な学習の時間を中心に学習し、関心を高めることができた。
		高砂ゆかりの人物の顕彰	73	2-1-5	文化スポーツ課	高砂ゆかりの人物の顕彰	以下の事業を実施及び支援する。高砂文化教室活動編(宮本武蔵)の実施	市や団体が事業等を実施することにより、ゆかりの人物やその功績を周知する。	事業3回	5	4,960	高砂文化教室高砂学を実施した。活動編二天一流には8人、活動編まち歩きには28人が参加した。	A	目標事業回数は下回ったが、高砂学の実施により、高砂ゆかりの人物の顕彰を行うことができた。	
		高砂ゆかりの人物の顕彰	74	2-1-5	公共施設マネジメント室	電話待受BGM	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	庁内電話の待受音を「月の沙漠」にする。	0	0	庁内電話の待受音として「月の沙漠」を活用した。	A		
		高砂ゆかりの人物の顕彰	75	2-1-5	公共施設マネジメント室	庁内BGM	昼休み時間に「月の沙漠」などの童謡をBGMで流す。	ゆかりの人物である「佐々木すぐる」の啓発	昼休みのBGMとして「月の沙漠」を流す。	0	0	昼休みのBGMとして「月の沙漠」を活用した。	A		
		高砂ゆかりの人物の顕彰	76	2-1-5	青少年センター	子ども見守り放送	小学校低学年児童の下校に合わせ、見守り活動の開始合図として、防災行政無線で月の沙漠のメロディを放送する。	児童の見守り活動開始合図を知らせるとともに、本市出身の佐々木すぐる氏を顕彰する。	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送する。	0	0	土曜日、日曜日及び学校の長期休業日等を除き、毎日午後2時30分に放送を行った。	A	高砂ゆかりの人物である佐々木すぐる氏の顕彰に寄与することができた。	

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)				
文化資源の発掘、保存、活用	文化に関わる資源の普及	歴史的資料の収集、保存、整理	77	2-2-1	生涯学習課	市史に関する歴史的資料の収集、保存、整理	現存する歴史的資料の調査・収集を行い、それらの保存整理を行う。	市史刊行にあたり収集した資料を、刊行後、活用できるように整理する。	高砂市にまつわる歴史的資料の収集		900	900,000	史料調査(中須家文書1,735点他)を実施し、文化施設で調査成果を展示した(展示期間入館者数32,232人他)。	A	歴史的資料を調査・整理し展示を通じて、広く市民に対して情報提供することができた。
		高砂市史の活用	78	2-2-2	生涯学習課	図書館運営管理事業(再掲1-2-1)	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOME TOWNゼミ(年8回)を実施		380	360,000	年間36回の講座とゼミを実施し、368人の参加があった。	A	新型コロナウイルス感染症の予防拡大対策をして実施することができた。
		竜山石を利用した文化財の標柱の設置	79	2-2-3	生涯学習課	市指定文化財案内板	市指定の建造物・史跡の周知を図るため、案内板を設置する。	標柱(案内板)を設置することにより、市指定文化財の周知を行い、後世へ継承する。	新指定の件数		-	-	新指定がなかったため、案内板の設置はなかった。	B	今後、新指定があれば、案内板の設置を行い、後世への文化財の継承を図っていく。
			80	2-2-3	文化スポーツ課	ふるさと文化財案内板(標柱)	ふるさと文化財として登録された財産について、竜山石製の標柱(案内板)を設置する。また、案内板の周知を行う。	標柱(案内板)により、ふるさと文化財の周知を行い、後世へ継承する。	広報、ホームページで周知する。		193	192,500	ふるさと文化財として登録された「梅の井」について竜山石製の標柱を設置し、ホームページにて周知した。	A	ふるさと文化財について周知を図ることができた。
		文化財施設の活用	81	2-2-4	都市政策課	高砂町景観地区指定	県条例に基づき、景観形成地区指定を行う。	景観まちづくりを推進する。	届出に応じて		13	11,581	県条例による届出 11件	A	条例に基づく届出により、高砂町の景観まちづくりの推進を図ることができた。
			82	2-2-4	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」(子ども寺子屋)	申義堂等を活用し、小学生を対象に、お琴等の体験教室を行う。	伝統文化に触れるとともに、文化財を周知・啓発する。	1回		0	0	「高砂学」子ども寺子屋を開催し、4人が参加者した。	A	伝統文化の体験を、申義堂で開催することにより、子ども達が文化財について深めることができた。
		掲(再) ぐ化歴 施の遺史 (再)の産・文 掲(再)の実め文	83	2-2-5		2-1-3									

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度					成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)				決算 (円)
文化資源の発掘、保存、活用	文化に関わる資源の普及	謡曲「高砂」の普及	84	2-2-6	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」謡曲編	市民講師による謡曲教室を開催する。	市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの方が謡えるようにする。	4回	10	7,800	「高砂学」謡曲編を実施し、7人が参加した。	A	市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの方が謡えるようになった。
			85	2-2-6	文化スポーツ課	謡曲「高砂」のCD配付	市民窓口課において、婚姻届を提出した人に謡曲「高砂」のCDを配付する。	謡曲「高砂」を聴く機会を設けるとともに、高砂市が謡曲「高砂」ゆかりの地であることをPRする。	300件	85	72,900	婚姻届を提出した方に謡曲「高砂」のCDを197枚配布、生涯スポーツ指導者講習会で80人など、謡曲「高砂」のCDを合計336枚配布した。	A	多くの方が謡曲「高砂」を聴く機会を設け、謡曲「高砂」のPRをすることができた。
		86	2-2-7	生涯学習課	文化資源(石の宝殿・竜山石切場)の保存、活用	史跡保存活用計画を軸に策定した整備基本計画を元に整備工事を実施する。	市内唯一の国史跡で、石の文化の中心である「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」の、文化財保護を図る。	史跡整備工事の実施	8,508	8,471,013	史跡整備基本計画に基づき、生石神社が実施する次年度の工事設計や史跡整備工事の実施を補助した。また、市が実施する次年度の工事設計や史跡整備工事も実施した。	A	史跡整備基本計画に基づき、具体的な史跡の保存活用の推進を図ることができた。	
		87	2-2-7	シティプロモーション室	日本三奇観光パートナーシップ	高砂市観光交流ビューローと連携・協力し、日本三奇(宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮崎県高原町「天之逆鉢」、高砂市「石乃寶殿」)をイベント等でPRする。	3市町の観光関係団体が連携した取り組みを行うことにより、日本三奇(宮城県塩竈市「四口の神釜」、宮崎県高原町「天之逆鉢」、高砂市「石乃寶殿」)をPRする。	市外のイベントに参加しPRする。(年1回以上)	-	-	各種観光PRの機会に日本三奇のパンフレット配布を行った。生石神社観光客入込数47,570人(令和3年 46,060人)	A	パンフレットの配布により日本三奇の情報を市内外にPRできた。	
88	2-2-7	消防(総務課)	高砂分署旧庁舎保存活用事業	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用するとともに、文化観光資源として保存する。	高砂分署旧庁舎を水防倉庫に活用し、消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努めるとともに、文化観光資源として保存、活用を図る。	1階は水防倉庫として使用し、2階は消防の歴史に触れながら、火災予防の普及啓発に努める。令和2、3年度はコロナ禍で活用等困難であったが収束後はイベント等検討する。	182	79	たかさご万灯祭において、音楽イベントを開催することにより、来館者を増加させた。	B	万灯祭以外のイベントを開催することができなかったため、今後も引き続きイベント等の開催を検討する。			

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
				施策8 文化資源をめぐるまちなかでの自主的なワークショップや市民会議の開催 該当なし										
文化資源の 発掘、保存、 活用	文化に関わる資源の普及	高砂にくてん、高砂あなご等、郷土料理や地域の食材を利用した料理の継承、活用	89	2-2-9	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」活動編(再掲2-1-3)	市民講師による料理教室を行う。	高砂の海で獲れる海産物について学ぶ機会を設ける。	活動編1回	7	1,400	親子料理教室を開催し、4組9名が参加した。	A	料理教室の開催を通じて、高砂の海で獲れる海産物について学ぶ機会を提供することができた。
	伝統文化を学ぶ機会づくり	歴史や伝統文化を学ぶ機会の充実(再掲)	90	2-3-1		1-1-1								

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化資源の発掘、保存、活用	伝統文化を学ぶ機会づくり	歴史・文化遺産めぐりの実施(再掲)	91	2-3-2		2-1-3								
		「ふるさと高砂学」の学習(再掲)	92	2-3-3		2-1-4								
		謡曲教室の開催	93	2-3-4	文化スポーツ課	高砂文化教室「高砂学」謡曲編(再掲2-2-6)	市民講師による謡曲教室を開催する。	市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの人が謡えるようにする。	4回	10	7,800	「高砂学」謡曲編を実施し、7人が参加した。	A	市民の謡曲「高砂」への関心を高め、より多くの方が謡えるようになった。
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化活動、発表の場などの拡充	主体的な創造、発表の場の展開	94	3-1-1	文化スポーツ課	高砂市美術展	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数 1,700人	2,878	1,935,888	244点の作品出品があり、内179点を会場に展示した。3日間1,181人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。
			95	3-1-1	文化スポーツ課	文化まつり事業	文化連盟加盟団体が文化まつり事業を実施する。文化連盟ロゴマークを作成する。	それぞれの団体の活動を発表することにより、文化を育て、伝承していく。ロゴマークを作成し、文化連盟活動を幅広く周知する。	16団体	792	775,143	文化連盟加盟団体(16団体)が行う事業に対し、補助金を交付した。また、文化連盟ロゴマークを一般公募し、決定した。	A	加盟団体の文化活動を支援することができた。
			96	3-1-1	高砂公民館	高砂市民合唱団	月4回の練習を基本とし、発表会・研究会の開催する。	団員相互間の親睦と研鑽をはかると共に市民の文化振興に寄与する。	月4回の練習を基本とし、ボランティア活動20日と各イベント出演2回	413	412,800	月4回練習し、11月には市民音楽祭に参加した。2月から3月にかけてボランティア活動に尽力した。	A	目標どおり実施することができた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)				
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化活動、発表の場などの拡充	展示・活動スペースの活用	97	3-1-2	地域振興課	市民ギャラリー「あいぼっと」の活用	市民等にあいぼっとを使用してもらおう。(新庁舎建設に伴い、令和元年8月から使用を休止していたが、グランドオープンに合わせて令和5年2月より、あいぼっとの使用を再開する。)	市民の文化芸術活動や市民活動の向上を図る。また、市の行政情報の発信にも利用する。	2種類以上の展示を行う。	0	0	令和5年2月から分庁舎1階多目的スペースを市民ギャラリーとして運用を開始し、1団体の市民団体に展示いただいた。	B	2月～3月は、住民税申告相談と期日前投票所の利用で予約が埋まってしまい、市民の方に利用いただける枠1団体分しかなかった。	
				98	3-1-2	文化スポーツ課	文化会館展示スペースの活用	展示スペースを活用し、作品展示や高砂ゆかりの人物の紹介を行う。	空スペースを作品展示等のスペースとして有効活用する。	3件	0	0	高砂ゆかりの人物などの文化事業の展示を行った。	A	ゆかりの人物の展示により、スペースを有効活用することができた。
				99	3-1-2	各公民館	作品展示スペースの設置、活用	各公民館で作品を展示する。	作品展示により、地域の人に公民館グループ活動の理解を深め、交流を図る。	各公民館の展示グループ及び地域の団体により年12回	0	-	中央公民館の展示スペースにて各公民館の登録グループの作品を展示した。各公民館においても適宜作品を展示した。	A	目標どおり実施することができた。
				100	3-1-2	人権推進課 (男女共同参画センター)	男女共同参画センターの活用	市民グループ(エッセイグループ)の活動支援及び場所の提供を行う。	男女共同参画センター市民グループの育成を推進する。	市民グループの活動支援のため開催場所の提供を行う。	0	0	毎月1回、活動場所の提供を行った。	A	活動場所の提供等の支援により、積極的なグループ活動が行われ、市民グループの育成を推進することができた。
				101	3-1-2	教育センター	学習成果、作品展示スペースの設置、活用	教育センター施設を利用し、成果物、作品を展示する。	成果物、作品を展示することにより、活動への理解を深めるとともに、活動できる人材を育てる。	年間で開催(6回)	-	-	コロナ禍で芸能発表会は中止となったが、作品展は感染対策を徹底して行った。	B	作品展の中で、簡易な芸能発表も行った。学生の人数も年々減っているため、コロナ禍が収まっても運営方法を考えていく必要がある。
		新たな文化拠点の発掘、活用	102	3-1-3	文化スポーツ課	病院、福祉施設の活用	各種文化関係団体等の慰問の調整をする。	活動団体の発表の場を増やす。	1件	-	-	慰問への調整の問い合わせはなかった。	C	慰問への調整の問い合わせはなかった。今後、各種文化関係団体が活動の発表ができるよう支援を行う。	
			103	3-1-3	幼児保育課(保育所・こども園)	県民交流広場での作品展示	園児の制作した作品や絵を展示する。	身近なコミュニティ施設などを文化活動の発表の場に有効利用する。	身近な公共施設を文化活動の場に利用する。	-	-	園児の制作した作品や絵を県民交流広場で展示を行った。	A	身近なコミュニティ施設を発表の場として活用し、園児たちに芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。	

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化活動、発表の場などの拡充	新たな文化拠点の発掘、活用	104	3-1-3	市民病院	院内コンサート	患者や家族を対象に、職員による院内コンサートを実施する。	患者やそのご家族の方に癒しを提供する。	年3回実施	0	0	コロナ禍で3年間開催できてなかったが、開催できてよかった	A	職員の賛同が得られたため
			105	3-1-3	生涯学習課	申義堂の活用(再掲2-1-3)	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	申義堂 土日祝日公開、平日利用の促進と関連イベントとの協働	1,068	1,038,072	土日祝日の一般公開や、平日の臨時公開を行った。利用者数は、個人1,828人、団体403人、計2,231人。	A	指定文化財を活用し、一般公開を行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。
			106	3-1-3	生涯学習課	旧入江家住宅の活用(再掲2-1-3)	高砂市に保存継承されてきた文化財建造物を維持管理するとともに、一般公開し、関連する講演会・展示活動等を行う。	指定文化財として保存を図るだけでなく、公開等の活用を通じて、文化財保護を市民に周知・啓発する。	旧入江家住宅 年1回公開	2,305	2,185,566	入江家公開の見学会を年4回開催し、5月21日33人、8月7日49人、11月5・6日217人、3月5・6日894人、計1,193人の参加があった。	A	指定文化財を活用し、11月初旬の定期公開などを行い、市内外の方に市の歴史・文化資源を周知・啓発することができた。
			107	3-1-3	生涯学習課	図書館運営管理事業(再掲1-2-1)	高砂市立図書館名誉館長(歴史文化推進員)を配置し講演会等を実施する。	高砂市立図書館を活動拠点として歴史及び文化の振興又は啓発を促進する。	名誉館長講座とHOME TOWNゼミ(年8回)を実施	380	360,000	年間36回の講座とゼミを実施し、368人の参加があった。	A	新型コロナウイルス感染症の予防拡大対策をして実施することができた。
			108	3-1-3	文化スポーツ課	高砂市美術展(再掲3-1-1)	高砂市美術展を開催する。	文化作品を発表する場と、鑑賞する機会を設ける。	来場者数 1,700人	2,878	1,935,888	244点の作品出品があり、内179点を会場に展示した。3日間1,181人が来場者した。	A	来場者数は目標を下回ったが、優れた芸術作品に触れる機会を提供できた。
			109	3-1-3	シティプロモーション室	イベント時に企業の敷地や公共施設を活用	万灯祭等のイベント開催時に企業の敷地や県・市の公共施設を借り、実施する。	企業の敷地や県・市の公共施設を活用したイベント等の開催を支援する。	2件	0	0	万灯祭開催時に、企業の敷地や市の公共施設を活用した。	A	企業の施設や公共施設を有効活用できた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)				
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化活動、発表の場などの拡充	鑑賞・発表の場の充実	110	3-1-4	文化スポーツ課	行事開催時における各団体の紹介	行事のオープニング等で文化団体を紹介する。	文化団体の活動の周知を図る。	随時	0	0	実施しなかった。	C	文化団体の紹介に関連のある行事がなかった。今後、高砂学の講演等を通して団体の活動を周知する。	
			111	3-1-4	各公民館	公民館まつり	各公民館での登録グループの発表、作品展示を行う。	各公民館において登録グループの発表や作品展示により、グループ間並びに地域との交流を図る。	各公民館年1回	0	0	市内8公民館のうち、4公民館において公民館まつりを実施した。(うち1公民館は、登録グループ発表会として実施)。残りの4公民館は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。	—	—	
		112	3-1-5			1-3-5									
		講座・教室の開催	113	3-1-6	中央公民館	市民教養講座(再掲1-1-1)	市民対象に講座を開催する。	諸問題を色々な分野を通して複合的に学習し、各人の生活課題の解決に役立てる。	文化関係の回数は未定	140	130,000	10月、11月に各2回、12月に1回、1月に2回、2月に1回、計8回実施した。	A	目標どおり実施することができた。	
			114	3-1-6	教育センター	高齢者大学での講座(再掲1-1-1)	高齢者を対象に生涯学習の場を提供するとともに、高砂市の歴史や伝統文化を学習する講座を設ける。	高齢者の学習要求にこたえ、健康の増進、教養及び生活文化、生きがいの向上を図る。	高砂市の歴史、文化に焦点を定め、カリキュラムを実施する。	200	160,000	高砂市の歴史や文化に関する学習は年16回実施した。	A	高砂の歴史や文化を主としたカリキュラムだけではなく、それ以外をテーマとしたカリキュラムでも、高砂に関係した話題を取扱うことが多くあった。	
115	3-1-7	シティプロモーション室	たかさご万灯祭	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	1,500	1,500,000	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。(雨天のため、2日目中止。来場者約35,000人)	A	高砂町の景観のPRが図れた。				

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)		
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)					
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化活動、発表の場などの拡充	企業等主催行事への参加	116	3-1-8	幼児保育課(保育所・こども園)	企業主催の芋掘り	保育園・幼稚園・こども園・小学校・児童学園が合同で、芋の苗植えや収穫を体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。		-		-	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験した。	A	地域企業の協力を得て、園児たちが芋の苗付けから収穫までを体験することができた。
			117	3-1-8	学校教育課	企業主催行事への参加	保・こ・幼・小・児童学園が、芋の苗植えや収穫をなど様々なイベントを体験する。	地域企業とタイアップした行事を通じて文化活動を推進する。	地域企業の協力を得て芋の苗付けから収穫までを体験する。		-		-	コロナ禍ではあったが、地域企業等の協力を得て、芋の収穫体験をした。	B	地域企業等とタイアップした行事を実施し、文化活動を推進した。
		文化活動・発表場所の紹介	118	3-1-9	文化スポーツ課	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時		0		0	市内の文化施設での活動・発表の場について、ホームページ等で情報提供した。	A	市内の文化施設等における活動・発表の場を紹介し、市民の文化活動を支援することができた。
			119	3-1-9	各公民館	活動・発表場所の紹介	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場の紹介をする。	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図る。	随時		0		0	市内の文化施設や公民館など、活動・発表の場を紹介し、周知を図ることができた。	A	目標どおり、周知を図ることができた。
			120	3-1-9	文化スポーツ課	市民ギャラリーの紹介	市民ギャラリー等、展示場所の調査、紹介を行う。	文化施設やギャラリーなど、活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時		0		0	令和5年2月から再開した高砂市民ギャラリーの紹介を行った。	B	今後、展示場所の調査も実施する。
			121	3-1-9	中央公民館	展示スペースの紹介	中央公民館展示スペース、展示場所の紹介を行う。	市民にも活動・発表の場の紹介をし、活動・発表の場を広げる。	随時		0		0	展示スペースを一般に貸し出すことによって、新たな来館者を招き入れることができた。	A	目標どおり、新たな来館者を招き入れることができた。
					施策10 障がい者の文化活動の充実 該当なし											

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)				
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化情報の収集、発信	広報たかさご、市ホームページ等への掲載	122	3-2-1	文化スポーツ課	広報たかさごへの掲載	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	45件	0	0	広報たかさごにイベント情報を49件掲載した。(高砂学8件、文化まつり事業14件、その他27件)	A	広報たかさごに掲載して、情報発信し、多くの方に周知を図ることができた。	
				123	3-2-1	文化スポーツ課	ホームページへの掲載	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	掲載件数 25件	0	0	ホームページにイベント情報(案内・報告)を27件掲載した。	A	イベントや講座の募集、実施報告をし、多くの方に周知を図ることができた。
				124	3-2-1	文化スポーツ課 (国際交流)	ホームページの開設、運営	国際交流協会の活動状況やイベント情報を掲載する。	国際交流の活動状況やイベント情報の周知を図る。	随時	-	0	国際交流の活動状況を掲載した。	A	イベント情報を適時更新し、掲載することによりイベントへの参加者を増やすことができた。
				125	3-2-1	シティプロモーション室	情報発信の充実	イベント案内や活動報告(写真掲載)を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	フェイスブック登録者 2,320件	1,235	1,234,200	フェイスブックへ最新の情報を発信し、市のPRに努めた。フェイスブック登録者2,329件。また、ホームページのキビジュアルを利用し、イベント案内や市政情報の発信を随時行った。	A	ホームページやフェイスブックで最新の情報をタイムリーに更新し、情報提供することで、イベント等への参加者の促進や市政情報を効果的に発信することができた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化情報の収集、発信	各新聞社、テレビなどへの情報提供	126	3-2-2	文化スポーツ課	各新聞社、BAN-BANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	10件	0	0	広報に掲載する情報を新聞社、テレビへ情報提供した。23件	A	イベント案内等が新聞に掲載されたり、BAN-BANテレビで放映され、多くの方に周知を図ることができた。
					中央公民館	各新聞社、BAN-BANテレビ等への情報提供	イベント案内等、情報提供する。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	イベント案内等のチラシの配布やポスター掲示をし、情報提供や周知を行い成果をあげることができた。	A	目標どおり、情報提供や周知を行い成果をあげることができた。
		文化活動に関するポスター等の展示、チラシの配布	128	3-2-3	文化スポーツ課	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、関係団体等へのチラシ配布を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	市内公共施設等にポスター展示やチラシ配布を行った。	A	多くの施設利用者に対して、周知を図ることができた。
					文化スポーツ課	高砂市に関する資料の発行、配布	高砂市に関する文化情報等の配付を行う。	高砂市に関する資料の発行や配付を行うことにより、高砂市の文化について周知する。	随時	-	-	第2次高砂市文化振興基本方針を発行し、配布を行った。また、高砂市美術展において各種資料を配布した。	A	イベント等を通して、市民等に対して高砂市の最新の文化情報について周知を図ることができた。
		130	3-2-3	中央公民館	ポスター等の展示、チラシの配布	各施設でポスター展示、チラシ配布及びホームページへの掲載を行う。	イベント案内等、情報提供することにより、情報の周知を図り、多くの参加者を募る。	随時	0	0	イベント案内等のチラシの配布やポスター掲示をし、情報提供や周知を行い成果をあげることができた。	A	目標どおり、情報提供や周知を行い成果をあげることができた。	

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化情報の収集、発信	リーフレット、地図の作成、発行	131	3-2-4	文化スポーツ課 (国際交流)	国際交流通信	イベントの報告やお知らせの冊子を作成し、協会会員や市内関係各所に配布する。	通信を通じて、国際交流協会の活動状況を知ってもらう。	年4回	-	0	通信を年4回発行し、国際交流協会の活動状況を掲載し、会員や市内関係各所に配布した。	A	通信を年4回発行して、市内関係各所に配布し、国際交流協会の活動状況の周知を図った。
					シティプロモーション室 (観光交流ビューロー)	たかさごの観詰	各種イベント情報や店舗情報を掲載し、市外を中心にPRをする。	高砂市の情報を市内外に発信することにより高砂市をPRする。	年1~2回発行 今後は、観詰め動画の配信を進めていく。	10,000	10,000,000	観詰bookの発行と同時に、市HPやSNSで情報発信を行った。	A	高砂市の情報を市内外に発信することができた。
					都市政策課	みなとまちづくり瓦版	瓦版を発行し、みなとまちづくりに係る活動等をPRする。	みなとまちづくり瓦版を発行し、活動等をPRする。	瓦版第16号の発行	556	443,740	みなとまちづくり瓦版第16号を発行した。	A	瓦版第16号を4千部発行し、各戸回覧することにより、活動等をPRすることができた。
		表文化活動の紹介 (再掲)	134	3-2-5		3-1-9								
		文化活動団体等の調査、情報収集	135	3-2-6	文化スポーツ課	活動団体(個人)の情報収集	各種イベント等とおして、文化に関わる団体(個人)の情報収集を行う。	文化に関わる団体(個人)の情報収集を行い、行政の行うイベント等に新たなアイデア等を取り入れる。	1件	-	-	文化に関わる団体の情報はなかった。	C	文化に関わる団体の情報収集を行ったが、イベント等に関する情報はなかった。今後、インターネット等を通じてアイデアを取り入れていく。
		イベント等の情報収集	136	3-2-7	文化スポーツ課	郷土学習に関わる団体との情報交換	郷土史研究等を活動内容とする市民団体や市民が、主体となって相互に情報交換や発表できる場を設けることができるよう、よびかける。	市民・各団体の情報交流の場ができれば、厚みのある市民活動の推進につながる。	団体間の連絡調整の場を設定		0		郷土史研究活動を行う市民が実施する事業について、チラシの掲示等を行った。	A

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化を基盤に市民、 団体等、市との連携	文化を中心とした行政施策の推進・連携	各種団体等の連絡会議の開催	137	3-3-1	文化スポーツ課	各種団体等の連絡会議	各種文化関係団体等の会議の実施や行政との連絡調整等を行う。	各種文化関係団体等の行う文化活動への支援や協力・連携を図る。	1回	0	0	文化連盟等、各種文化団体の会議の開催を支援し、行政との連絡調整を行った。	A	会議等の開催の支援や連携を行うことで、各種文化関係団体の運営を円滑に進めることができた。
			138	3-3-1	文化スポーツ課	高砂市文化振興審議会	文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行う。 第2次高砂市文化振興基本方針の策定を行う。	文化振興実施計画等、基本方針に付随する事項について調査審議する。	4回	853	614,302	文化振興審議会を4回実施し、文化事業の進捗状況や次年度事業の検討を行った。第2次高砂市文化振興基本方針の策定を行った。	A	文化施策に関する市民アンケートの結果をふまえ、第2次高砂市文化振興基本方針の策定をすることができた。
			139	3-3-1	生涯学習課	文化財審議委員会 (再掲1-2-1)	市文化財保護条例に基づき、文化財の指定、保存及び活用について審議する。	文化財の保護を図る。	年3回	232	154,420	2回審議委員会を開催し、文化財保護等について審議を行った。	A	指定文化財や保護対象の文化財に関する指導を得て、より良い保存及び活用を図ることができた。
		140	3-3-2	文化スポーツ課	文化連盟等への補助金	文化まつり事業として、文化連盟及び加盟団体が行う事業に対し、補助金を交付する。	各文化活動を支援することにより、文化振興を図る。	16団体	792	775,143	文化連盟加盟団体(16団体)が行う事業に対し、補助金を交付した。	A	加盟団体の文化活動を支援することができた。	
		141	3-3-2	文化スポーツ課 (文化会館)	文化会館、文化保健センターの優先利用及び利用料金の減免	・文化まつり事業については、優先利用、利用料金の減免をする。 ・文化連盟加盟団体の行う事業は、利用料金の減免をする。	優先利用、利用料金の減免により、文化活動を行う団体を支援する。	15事業	-	-	文化連盟加盟団体の実施する事業について、文化会館等の優先利用、利用料金の減免、施設予約の調整等を行った。	A	文化会館等の優先利用等を行うことにより、加盟団体の文化活動を支援することができた。	
		142	3-3-2	地域振興課	市民提案型地域協働推進事業「夢の代」補助金	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し補助金を交付する。	市民の個性を活かす市民参画都市高砂をめざし、市民の豊かな発想による魅力的なまちづくりを推進するとともに、市民活動のさらなる活性化と地域力の向上を図る。	優れた提案事業を選定し、補助金を活用してもらう。 団体設立支援事業(5件) 活動団体支援事業(10件) 地域活性化事業(2件)	3,250	2,006,000	令和4年度補助金交付対象事業となった12事業(12団体)に補助金を交付した。	A	市民が主体的、自主的に行う公益活動に対し、補助金を交付し、市民活動の活性化と地域力の向上を図ることができた。	

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度					成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)		
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)				決算 (円)	
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化を中心とした行政施策の推進・連携	文化に関する事業への補助、支援	143	3-3-2	課税課	文化財の固定資産税及び都市計画税の減免	文化財に指定された建築物の税を減免する。	税の減免により文化財の保護活動を支援する。	申請に応じて		0		該当がなかった。	—	今後、文化財に指定された場合、税の減免を行い、文化財保護活動の支援を図っていく。
			144	3-3-2	生涯学習課 (文化遺産活用観光振興・地域活性化事業実行委員会)	文化遺産を活かした地域活性化事業	地域の文化遺産を活用し、地域活性化を図る市民主体の活動を支援する。	伝統的な文化遺産を生かした地域活性化を図る。文化庁補助事業	多くの団体に活用してもらう。		-	-	市内民俗団体11団体の活動に対して、文化庁から補助金交付の決定があった。	A	祭礼などの伝統文化活動の補助金申請事務を支援し、市民主体の活動の支援を図ることができた。
			145	3-3-2	障がい福祉課	障害者交流事業補助金	障がい者その他の市民とが交流して行うスポーツ及びレクリエーション活動等の事業に対し、補助金を交付する。	障がい者に対する理解と認識を深め、障がい者の福祉の増進を図る。	1件		600	0	コロナウイルス感染症拡大防止の観点より活動を中止していたため、補助金は発生しませんでした。	—	コロナウイルス感染症拡大防止の観点より活動は中止している。
		146	3-3-3	総務課	後援申請の案内、承認	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することを目的とする。	申請に応じて		0	0	承認件数129件	A	学術、文化、スポーツ及び福祉等に関する事業を行う団体に対し、市の後援名義の使用を承認することによりその事業を奨励し、学術、文化及びスポーツの振興並びに福祉の増進等に資することができた。	
		147	3-3-3	生涯学習課	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して、後援申請の案内及び承認を行う。	市民の幅広い参加教育行政への寄与	申請に応じて		0	0	承認件数73件	評価なし	申請に応じて承認している。	
		148	3-3-3	文化スポーツ課	後援申請の案内	活動団体のイベント等に対して後援申請の案内を行う。	申請方法や申請場所を案内することで、手続きが円滑に行えるようにする。	随時		0	0	各種文化団体に対して、後援申請の案内を行った。	A	文化連盟加盟団体や来庁者に案内し、団体の文化活動の支援することができた。	

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)				
文化を基盤に市民、団体等、市との連携	文化を中心とした行政施策の推進・連携	指定管理者等との連携	149	3-3-4	文化スポーツ課 ほか	指定管理者との連携	施設管理や実施事業等について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	・会議 月1回 ・運営委員会 年1回 ・事業随時		0	0	(文化スポーツ課) 月1回文化会館連絡調整会議を行った。	A	(文化スポーツ課) 毎月会議を行い、施設管理や実施事業について連絡、調整を行うことで、文化団体が活動しやすい環境整備を図ることができた。
			150	3-3-4	文化スポーツ課 ほか	公益財団法人高砂市施設利用振興財団との連携	施設管理や実施事業について連携を図る。	施設管理や実施事業等について連携を図ることにより、文化団体が活動しやすい環境づくりや多様な文化事業を展開する。	1件	0	0	財団、剣道連盟、美術協会が連携し、武蔵・伊織児童絵画・書道展を行った。	A	剣道大会と共に絵画・書道展を開催し、子ども達に芸術作品の創造と発表する機会を提供できた。	
		企業等との連携	151	3-3-5	文化スポーツ課	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	企業との連携を支援し、文化活動を通して地域の活性化を図る。	1件	0	0	市美術展において神戸新聞社賞を設け、表彰状と盾を提供いただいた。	A	企業と連携し、市美術展の充実を図ることができた。	
			152	3-3-5	シティプロモーション室	企業との連携	実施事業について、協力、連携を図る。	たかさご万灯祭等地元行事実施時に企業との連携を図る。	今後も各種誘客イベントでの企業との連携を図っていく。	0	0	0	たかさご万灯祭において、カネカ、三菱製紙、但陽信用金庫等地元企業が参加した。	A	行事等を通じて企業との連携が図れた。
		指定文化財の保護	153	3-3-6	生涯学習課	指定文化財の保護	市文化財保護条例により、市内にある指定文化財の保存、継承、活用に努め、郷土に対する認識を深める。	文化財保護法にのっとり市内に点在する文化財の保存・整備・活用を図る。	文化財の保存・整備・活用	3,697	3,491,114	文化財の保存と活用に係る取組みを行った。	A	年度当初の文化財事業計画のとおり、遂行することができた。	
			154	3-3-6	生涯学習課	高砂市文化財保存活用地域計画	文化財の保存・活用に関する総合的な計画を作成し、施策を実施する。	力の強化を図る。	文化財の保存・活用	267	175,360	文化財の保存・活用に関する総合的な計画の作成に向けて、地域計画協議会と連携しながら事業を進めた。	A	年度当初の計画のとおり、遂行することができた。	

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
		財登ふる 進登さ (再録と 掲度文 化)	155	3-3-7		2-1-1								
文化を基盤に市民、 団体等、市との連携	文化を中心とした行政施策の推進・連携	文化賞 による 顕彰 (再 掲彰 制)	156	3-3-8		2-1-2								
		文化 資源 を め ぐ る ま ち な か の 自 主 的 な フ ー ク シ ョ ッ ク の 開 催 (再 掲)	157	3-3-9		2-2-8								
		文化 会館 等 施 設 の 整 備 、 充 実	158	3-4-1	文化スポーツ課	文化会館・文化保 健センターの施設 整備	施設の整備を行う。	文化に接する場や 練習、発表の場を 整備、充実するこ とにより、活動団 体を支援する。	①指定管理 者による小 修繕 ②文化会館 舞台照明調 光器盤の更 新を行う。	①8,000 ② 107,800	①8,000,000 ② 107,580,000	①指定管理者による小修繕を 行った。 ②文化会館舞台照明調光器 盤の更新を行った。	A	市民の文化活動を支援し、安 全・安心に利用できるよう、計 画的に文化施設の整備を行い、施 設の適切な維持管理に努めた。
	指 定 管 理 者 等 と の 連 携 (再 掲)	159	3-4-2		3-3-4									

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)	
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)				
多様な文化交流の促進	魅力あるイベントの実施	新たな魅力あるイベントの開催	160	4-1-1	文化スポーツ課 (文化会館)	文化会館での各種イベント	さまざまな分野のイベントを実施する。	多様な文化に触れる機会を提供する。	—	—	—	—	純烈コンサート2022in高砂、よしもとお笑いライブ in 高砂、ぶらっと mini 展示会等さまざまな主催事業や講座事業を行った。	A	さまざまな分野の講座や事業を実施し、多様な文化に触れる機会を提供できた。
					シティプロモーション室 (高砂市フィルムコミッション)	映画の魅力を伝える事業	他の事業等とジョイントするなど映画の魅力を伝える事業の検討・企画・実施	映画を通じて、ノスタルジックな風景が残る高砂市の町並みを紹介し、誘客に繋げるとともに地域の活性化を図る。	ロケ地フェア等に参加しTV、映画、CMなどの誘致を進める。	0	0	ロケ地誘致用パンフレットを制作会社などに送付した。	A	ロケ地誘致に向けたPR活動を行い、高砂市への誘客に繋げるとともに、地域の活性化を図ることができた。	
		核となるイベント(高砂観月能、たかさご万灯祭等)の開催	162	4-1-2	シティプロモーション室 (高砂観月能の会)	高砂観月能	高砂神社能舞台で実施し、謡曲「高砂」ゆかりの地をPRする。	高砂観月能開催を支援する。	1回	0	0	高砂神社の能舞台での高砂観月能開催を支援できた。来場者約664人	A	謡曲「高砂」ゆかりの地として、高砂神社をPRできた。	
					シティプロモーション室	たかさご万灯祭(再掲3-1-7)	歴史的景観形成地区に指定された高砂町をキャンドル等の灯りやジャズで演出し、高砂町の景観をPRする。	高砂町の景観をPRすることにより、まちの活性化を図る。	1回	1,500 (再掲)	1,500,000	高砂町をキャンドル等の灯り、ジャズや灯りのオブジェなどで演出、高砂町の景観をPRした。(雨天のため、2日目中止。来場者約35,000人)	A	高砂町の景観のPRし、まちの活性化を図れた。	
		文化団体のコラボ	164	4-1-3	文化スポーツ課	文化団体のコラボレーション	さまざまな文化団体のコラボレーションの企画や団体間の調整を行う。	コラボレーションすることで、他団体との交流や新たな文化活動への発展を促す。また、多方面から高砂市を紹介する。	1回	0	0	「市美術展」において、美術作品を背景にロビーコンサートを実施した。	A	コラボレーションすることで、多くの来場者を呼び込み、新たな文化発展につながった。	
高砂ゆかりの人物の顕彰(再掲)	165	4-1-4		2-1-5											

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
多様な文化交流の促進	国内外との文化交流	国内、県内の文化活動団体との交流の促進や活動の支援	166	4-2-1	文化スポーツ課 (高砂市文化連盟・各実行委員会)	東播磨文化団体連合会事業 ※8市3町で実施 (大茶会、地域文化を考えるシンポジウム、コーラス、みんよう、美術展、芸能祭、子午線発行、東播磨の地域文化を考える会)	各大会に参加する。	東播磨の各団体と合同で大会を実施し、文化交流をすることにより、活動を広げ、深める。	各大会に参加する。	0	0	文化連盟加盟団体が各大会(7事業)に参加した。	A	各大会への参加し、交流することで活動の幅を広げることができた。
				※ 東播磨文化団体連合会事業とは、東播磨8市3町が行う事業(発表・展示)であり、以下の事業がある。 東はりま大茶会、地域文化を考えるシンポジウム、東はりまコーラス大会、東はりまみんよう大会、東播磨選抜美術展、東はりま芸能祭、東はりま文化子午線発行、東播磨の地域文化を考える会										
多様な文化交流の促進	国内外との文化交流	近隣や国内の都市との文化活動の交流	167	4-2-2	文化スポーツ課	宍粟市との交流	宍粟市が実施する事業について、「広報たかさご」に掲載、ポスター、チラシの配布を行う。	宍粟市が実施する事業を市民に知らせ、参加者を募る。	1件	0	0	1件	A	宍粟市が実施する事業について、広報掲載やチラシの配布を行った。
				168	4-2-2	文化スポーツ課 (国際交流)	姫路市との交流	ひめじ国際交流フェスティバルにブース出展し、高砂市及び高砂市国際交流協会のPRを行う。	高砂市及び高砂市国際交流協会の活動を紹介することにより、市のPRを図る。	1回	-	0	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。	-

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
多様な文化交流の促進	国内外との文化交流	外国との交流事業の促進(再掲)	169	4-2-3		1-3-5								
			170	4-2-3	文化スポーツ課 (国際交流)	ラトローブ・デイ～ 国際交流バーベ キュー～	日本人と在日外国人 との交流バーベ キューを行う。	バーベキューを通 じて日本人と在日 外国人との交流の 場を提供し、多文 化共生への関心を 高める。	200人	-		3年ぶりに開催 0参加者226人(うち外国人92 人)	A	バーベキューを通じて日本人と 在日外国人との交流の場を提 供し、多文化共生への関心を高 めることができた。
			171	4-2-3	文化スポーツ課 (国際交流)	国際交流バス旅行	日本人と在日外国人 のための1日バス旅 行を実施する。	バス旅行を通し て、在日外国人と の交流の場を提供 する。	50人	-		3年ぶりに開催 0参加者30人(うち外国人28人)	A	目標人数は達成できなかった が、バス旅行を通して、日本人 と在日外国人との交流の場を提 供し、多文化共生への関心を高 めることができた。
			172	4-2-3	文化スポーツ課 (国際交流)	国際文化交流会 (国際交流サロン)	外国籍の人と簡単な 英語と日本語で毎 回テーマを決めて会 話する。	外国籍の人と会 話することにより、 相互の文化交流の 機会を設ける。	毎月1回 のべ120人	-		0開催できなかった。	C	兵庫県国際交流協会委託事業 と内容が被るため未実施
		173	4-2-4	文化スポーツ課 (国際交流)	日本語教室	在日外国人が日本語 を学ぶ機会を設け る。	外国籍の人が日 本で生活するため に必要最低限度 の日本語を習得す る場を設ける。	毎週2回	-		0学習者約30人	S	既存の教室に来られない人たち のためのサテライト教室を試行 し、日本語を学ぶ場を増やせた ため。	
		174	4-2-4	文化スポーツ課 (国際交流)	語学講座(韓国 語・英会話)	日本人対象の語学講 座	外国語とともに、 外国の文化や歴 史を学ぶ機会を設 ける。	24人	-		0韓国語20人、英会話15人の学 習者参加があった。	S	目標人数よりも多くの参加があ り、全授業を実施することができ た。	
		175	4-2-4	文化スポーツ課 (国際交流)	国際文化交流会 (国際交流講演 会)	外国人や外国に詳 しい人等を講師と して招き、講演会 等を開催する。	外国文化につい て学ぶ機会を設 ける。	年1回	-		0「やさしい日本語ってなあ～ に？」講演会を実施した。 参加者 40人	A	外国文化について学ぶ機会を 設け、多文化共生への関心を 高めることができた。	
		176	4-2-4	文化スポーツ課 (国際交流)	たかさご万灯祭に おいてラトローブ 市の紹介	たかさご万灯祭に おいてラトローブ 市の紹介	海外姉妹都市のラ トローブ市を紹 介する。	年1回	-		0ラトローブ市との交流に関する パネル展示を行った。来場者 1000人	A	姉妹都市ラトローブ市について 学ぶ機会を設け、相互理解を高 めることができた。	

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化による産業振興や地域の活性化	地域の活性化活動への支援	新たな文化拠点 の発掘、活用 (再掲)	177	5-1-1		3-1-3								
		核となるイベン ト(高砂観月 能、たかさご万 灯祭等)の開催 (再掲)	178	5-1-2		4-1-2								
		観光マ ップの作 成	179	5-1-3	シティプロモーシ ョン室 (観光交流ビューロー)	観光マップ(ガイド ブック)	高砂市のPRや誘客 を図るため、観光交 流ビューローと共に マップやガイドを作成 し、駅前観光案内所 ちり、公共施設に設 置する。また、イベ ントや会議の開催時に 配付する。	観光マップを作成 し、配布すること により高砂市のPR や誘客を図る。	観光MAPの 更新を進め ていく。	10,000 (再掲)	10,000,000	観詰ブック等を作成し、市の PRを行った。	A	観光マップを発行し、市内の情 報を市内外に広く発信するこ とができた。
		文化を活かした観光振興・地域活性化事業	180	5-1-4	シティプロモーシ ョン室 (観光交流ビューロー)	夫婦和合・結びの まち推進事業	夫婦和合・結びのま ちとなるプロモーシ ョン事業の企画を検討 する。	夫婦和合長寿を 謡った謡曲「高砂」 ゆかりの地として、 「結びのまち」を キーワードに誘客 促進を図る。	HP・SNS等 を活用した 市内外への 情報発信を 図る。 高砂市に残 る、結びに 関する伝承 を集めた動 画の企画・ 作成を進め る。	10,000 (再掲)	10,000,000	観光情報誌「観詰」に結びのま ち伝説を掲載した。	A	結びをテーマにしたスポットマッ プの作成など、夫婦和合・結び のまちとして、市内外に発信す ることができた。
			181	5-1-4	生涯学習課 (文化遺産活用地 域活性化事業実行 委員会)	文化遺産を活かした地域活性化事業 (再掲3-3-2)	地域の文化遺産を活 用し、地域活性化を 図る市民主体の活動 を支援する。	伝統的な文化遺産 を生かした地域活 性化を図る。 文化庁補助事業	多くの団体 に活用して もらう。	-	-	市内民俗団体11団体の活動 に対して、文化庁から補助金 交付の決定があった。	A	祭礼などの伝統文化活動の補 助金申請事務を支援し、市民主 体の活動の支援を図ることが できた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化による産業振興や地域の活性化	地域の活性化活動への支援	地域の特産品の活用	182	5-1-5	幼児保育課(保育所・こども園)	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食やおやつの献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・保育園の給食に行事や地域の特産品を取り入れる。	保育園の日常的な給食や食育行事のなかで高砂特産品を取り入れることで、地域活性化につなげる。	高砂の特産品を取り入れることで、地域活性化を促進する。	-	-	保育園の日常的な給食や食育行事の中で高砂特産品を取り入れた。	A	保育園の日常的な給食や食育行事の中で、高砂の特産品を活用することで、地域活性化を促進することができた。
					学校給食課	行事や地域の特産品を取り入れた献立	・行事に伴った給食の献立を検討し、実施する。 ・近隣の野菜をJAから購入する。 ・学校給食に行事や地域の地場産物を取り入れる。	・行事食を通して伝統や歴史を学び地域の食文化を未来に伝えていく。 ・地元の食材の旬を知らせる。	行事食を学校給食において取り入れる。地元の食材を可能な限り使用する。	0	0	学校給食において行事食を実施した。 JA兵庫南管内で収穫された野菜を可能な範囲で給食に取り入れることができた。	A	目標どおり学校給食に行事食や地産地消の献立を取り入れて実施し、地域の特産品の活用を図ることができた。
文化による産業振興や地域の活性化	特産品の開発、販売	品地域の開発、ブランド促進	184	5-2-1	シティプロモーション室(観光交流ビューロー)	地域ブランド商品発信事業	松右衛門帆布及び高砂染関連商品等を観光案内所ちりで販売し、ブランドイメージを高めていく。	高砂市の物産品のPRを図る。	-	10,000(再掲)	10,000,000	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品等を観光案内所ちりや結びんで販売、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことで高砂市をPRした。	A	観光案内所ちりや結びんでの地域ブランド商品の販売や、ふるさと納税の記念品として地域ブランド商品を取り扱うことにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。
		高砂ブランド商品の活用			シティプロモーション室(観光交流ビューロー)	「たかさご未来寄附金」の高砂ブランド商品贈呈	寄附者に対して高砂ブランドの記念品を贈呈する。	高砂名産品の魅力を発信し、高砂ブランドを広める。	-	158,106	156,227,099	記念品の追加や見直しを行った。寄附件数18,194件、寄付金額は304,589,500円で、前年度比約1.25倍増となった。	A	より多くの寄附者に対して高砂の名産品の魅力を発信することにより、市の地域経済への支援と高砂市のPRを図ることができた。
		高砂ブランド商品の活用			シティプロモーション室(観光交流ビューロー)	高砂ブランド商品のPR	ぼっくりんグッズ、松右衛門帆布、高砂染関連商品など高砂ブランド商品を観光案内所ちりで販売する。	高砂ブランド商品のPR及び販路開拓を図る。	-	10,000(再掲)	10,000,000	ぼっくりんグッズ・高砂染関連商品・松右衛門帆関連商品等を、観光案内所ちり・結びん・浮石資料館にて販売し、高砂市をPRした。	A	各所で地域ブランド商品を販売することにより、地域ブランドのPRや販売促進を図ることができた。

基本 施策	施策の 方向	施策	一連 番号	施策番号	担当課 (主催)	令和4年度						成果 実績	評価	評価説明 (特記事項)
						事業の名称	事業の概要	事業目的	目 標	予算 (千円)	決算 (円)			
文化による産業振興や地域の活性化	特産品の開発、販売	ご当地グルメの発信	187	5-2-3	シティプロモーション室 (市内商業者・商工会議所)	ご当地グルメ発信	高砂市のPRや市内への誘客を図るため、各種イベントを通じて高砂にくてんや高砂あなごを紹介する。	高砂にくてんや高砂あなご等ご当地グルメをPRすることにより高砂市のPRを図る。	—	0	0	高砂市のグルメとして、各所への宣伝や観詰BOOKへの掲載、また、ふるさと納税の記念品として取り扱うことでPRに協力した。	A	ご当地グルメのPRに協力することにより、高砂市のPRを図ることができた。
		地域の特産品の活用(再掲)	188	5-2-4		5-1-5								
				施策5 商店街の活性化事業との連動 該当事業なし										
文化による産業振興や地域の活性化	地名や風景の活用	核となるイベント(高砂観月能、たかさご万灯祭等)の開催(再掲)	189	5-3-1		4-1-2								
		観光振興・地域活性化事業(再掲)	190	5-3-2		5-1-4								
		各新聞社、テレビなどへの情報提供(再掲)	191	5-3-3		3-2-2								
		ロケ地資源を整理し発信、活用	192	5-3-4	シティプロモーション室 (高砂市フィルムコミッション)	ロケ地誘致事業	映画、ドラマ、CM、その他テレビ番組のロケ地として高砂市への誘致を図る。	ロケ地として誘致することにより、高砂市の魅力を全国に発信し地域・観光・経済の発展に繋げる。	1件	0	0	ロケ地誘致用パンフレットを作成し、制作会社などに送付した。	A	高砂市への誘客に繋げるとともに、地域の活性化を図ることができた。